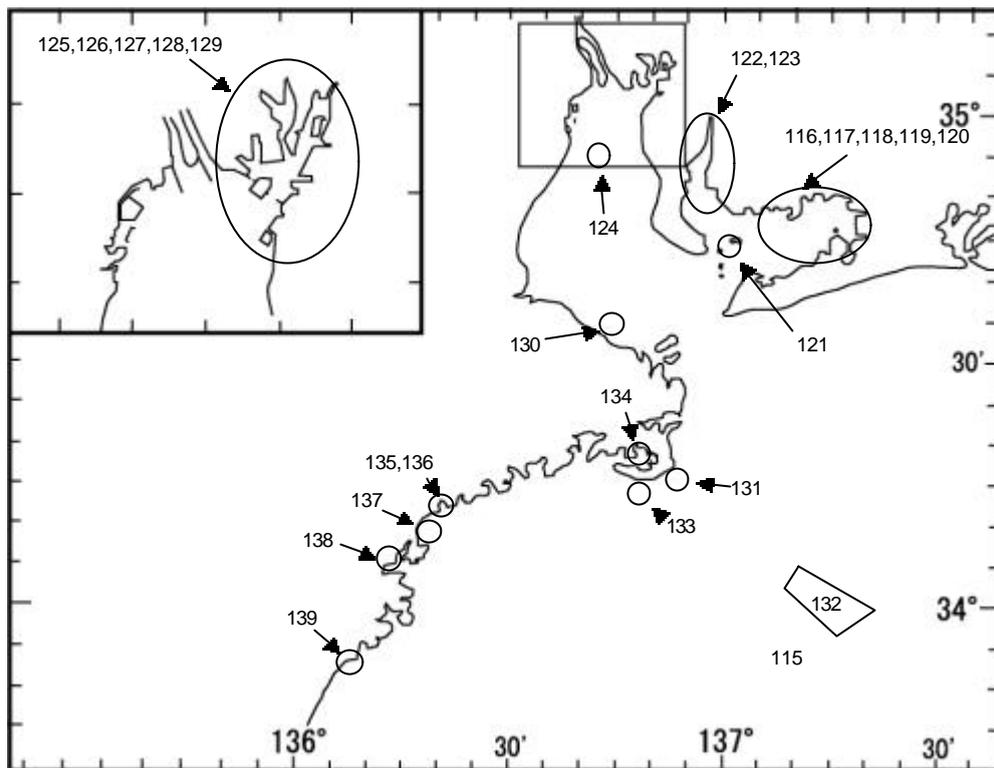


四管区水路通報第 6 号

平成 14 年 2 月 13 日

第四管区海上保安本部

第 1 1 5 項	北太平洋北西部	冬季サンマ調査	
第 1 1 6 項	本州南岸	渥美湾、知柄漁港	防波堤延長工事等
第 1 1 7 項	本州南岸	三河港	掘下げ作業等
第 1 1 8 項	本州南岸	三河港南部	水路測量
第 1 1 9 項	本州南岸	三河港北部	棧橋設置工事
第 1 2 0 項	本州南岸	三河港北部	潜水作業
第 1 2 1 項	本州南岸	三河湾、佐久島	防波堤補修作業
第 1 2 2 項	本州南岸	衣浦港	護岸復旧工事等
第 1 2 3 項	本州南岸	衣浦港	棧橋補修作業
第 1 2 4 項	伊勢湾北部	観測機器設置	
第 1 2 5 項	名古屋港	第 1 区	橋梁補強工事期間延長
第 1 2 6 項	名古屋港	第 1 区	護岸改良工事
第 1 2 7 項	名古屋港	第 1 区	海上パレード
第 1 2 8 項	名古屋港	第 3 区	簡易浮標修理作業
第 1 2 9 項	名古屋港	第 3 区	岸壁補修工事
第 1 3 0 項	伊勢湾	豊北漁港西方	水路測量
第 1 3 1 項	本州南岸	大王埼付近	観測機器修理作業
第 1 3 2 項	本州南岸	大王埼南東方	海底線修理作業期間延長、区域変更
第 1 3 3 項	本州南岸	布施田水道、和具漁港南方	魚礁設置作業
第 1 3 4 項	本州南岸	英虞湾	灯浮標現状及び期間変更
第 1 3 5 項	本州南岸	熊野灘、長島港及付近	環境調査
第 1 3 6 項	本州南岸	熊野灘、長島港	魚礁設置作業
第 1 3 7 項	本州南岸	熊野灘、新鹿湾	沈船撤去作業
第 1 3 8 項	本州南岸	尾鷲港	小型船舶操縦訓練
第 1 3 9 項	本州南岸	熊野灘、木本港及付近	掘下げ作業等



14年115項 北太平洋北西部 - 冬季サンマ調査

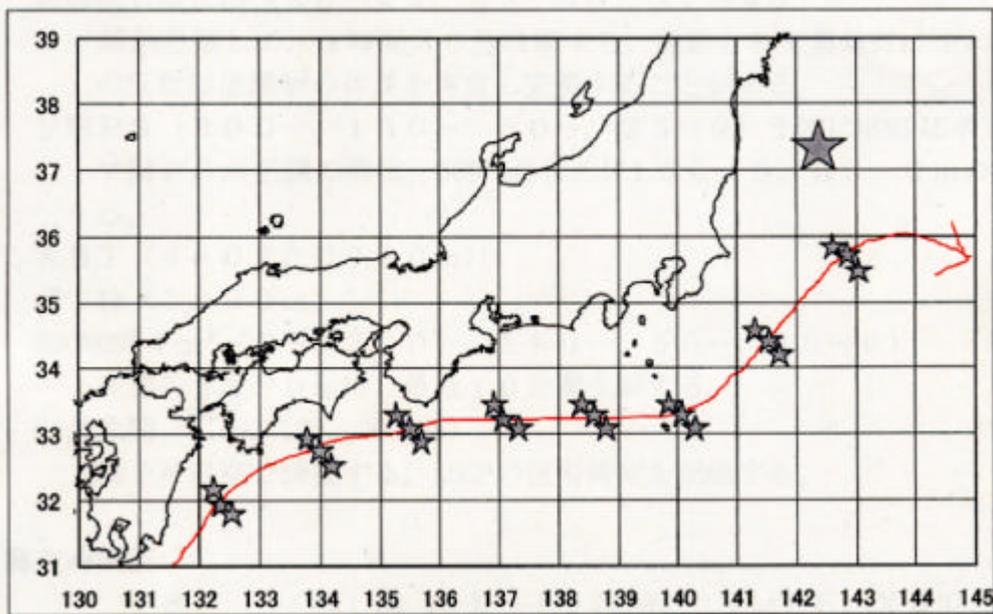
下図に示す区域で調査船「若鷹丸」(692トン)による冬季サンマ調査が実施されている。

期 間 平成14年2月27日まで

海 図 1001

出 所 東北区水産研究所

調査海域



14年116項 本州南岸 - 渥美湾、知柄漁港 防波堤延長工事等

下記区域で防波堤延長及び捨石投入作業が実施されている。

期間 平成14年3月31日までの0730～1700

区域 1 (防波堤延長工事)

下記4地点により囲まれる区域

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

- | | | | | |
|-----|-------------|--------------|-------------|--------------|
| (1) | 34-46-42.2N | 137-10-33.2E | 34-46-54.0N | 137-10-22.5E |
| (2) | 34-46-37.4N | 137-10-34.2E | 34-46-49.2N | 137-10-23.5E |
| (3) | 34-46-36.5N | 137-10-28.0E | 34-46-48.3N | 137-10-17.3E |
| (4) | 34-46-41.3N | 137-10-27.0E | 34-46-53.1N | 137-10-16.3E |

2 (土捨作業)

下記4地点により囲まれる区域

- | | | | | |
|-----|-------------|--------------|-------------|--------------|
| (5) | 34-46-55.0N | 137-10-38.4E | 34-47-06.8N | 137-10-27.7E |
| (6) | 34-46-50.0N | 137-10-40.0E | 34-47-01.8N | 137-10-29.3E |
| (7) | 34-46-49.2N | 137-10-37.1E | 34-47-01.0N | 137-10-26.4E |
| (8) | 34-46-53.9N | 137-10-34.9E | 34-47-05.7N | 137-10-24.2E |

標識 作業区域には赤旗及び黄灯付浮標を設置する。

備考 潜水作業を伴う。

海図 W1435

出所 蒲郡海上保安署

14年117項 本州南岸 - 三河港 掘下げ作業等

下記区域で掘下げ作業及び揚土作業が実施される。

期間 平成14年2月23日～3月28日までの日出～日没

区域 1 (掘下げ作業区域) 下記4地点により囲まれる区域

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

- | | | | | |
|-----|-------------|--------------|-------------|--------------|
| (1) | 34-46-38.1N | 137-13-09.1E | 34-46-49.9N | 137-12-58.4E |
| (2) | 34-46-36.4N | 137-13-20.7E | 34-46-48.2N | 137-13-10.0E |
| (3) | 34-46-22.0N | 137-13-17.1E | 34-46-33.8N | 137-13-06.4E |
| (4) | 34-46-23.7N | 137-13-05.5E | 34-46-35.5N | 137-12-54.8E |

2 (揚土作業区域) 下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

- | | | | | |
|-----|-------------|--------------|-------------|--------------|
| (5) | 34-41-48.9N | 137-15-28.8E | 34-42-00.8N | 137-15-18.1E |
| (6) | 34-41-52.3N | 137-15-35.5E | 34-42-04.2N | 137-15-24.8E |
| (7) | 34-41-46.6N | 137-15-39.3E | 34-41-58.5N | 137-15-28.6E |
| (8) | 34-41-43.4N | 137-15-32.5E | 34-41-55.3N | 137-15-21.8E |

標識 作業区域には赤旗付竹竿及び灯付浮標を設置する。

備考 警戒船を配備する。

海図 W1057A - W1057B - W1052

出所 三河港長

14年118項 本州南岸 - 三河港南部 水路測量

下記区域で水路測量が実施される。

期間 平成14年3月5日～15日(内3日間)までの日出～日没

14年122項 本州南岸 - 衣浦港 護岸復旧工事等

下記区域で岸壁復旧工事及び採土作業が実施される。

期 間 平成14年2月20日～11月15日までの日出～日没

区 域 1 (護岸復旧工事、上記期間のうち平成14年3月1日～31日までを除く期間)

下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-52-10.6N 136-58-11.6E 34-52-22.4N 136-58-00.9E

(2) 34-52-12.4N 136-58-07.2E 34-52-24.2N 136-57-56.5E

(3) 34-52-18.2N 136-58-10.8E 34-52-30.0N 136-58-00.1E

(4) 34-52-16.4N 136-58-15.2E 34-52-28.2N 136-58-04.5E

2 (護岸復旧工事、平成14年3月1日～31日までの間)

下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

(5) 34-52-14.4N 136-58-13.6E 34-52-26.2N 136-58-02.9E

(6) 34-52-17.3N 136-58-06.6E 34-52-29.1N 136-57-55.9E

(7) 34-52-19.5N 136-58-08.0E 34-52-31.3N 136-57-57.3E

(8) 34-52-16.6N 136-58-15.0E 34-52-28.4N 136-58-04.3E

3 (採土作業)

下記4地点により囲まれる区域

(9) 34-53-58.8N 136-58-32.6E 34-54-10.6N 136-58-21.9E

(10) 34-53-45.4N 136-58-27.9E 34-53-57.2N 136-58-17.2E

(11) 34-53-47.4N 136-58-19.6E 34-53-59.2N 136-58-08.9E

(12) 34-54-00.8N 136-58-24.3E 34-54-12.6N 136-58-13.6E

標 識 作業区域には黄灯付浮標を設置する。

備 考 (1)警戒船を配備する。

(2)潜水作業を伴う。

海 図 W1056

出 所 衣浦港長

14年123項 本州南岸 - 衣浦港 棧橋補修作業

下記地点で棧橋補修作業が実施されている。

期 間 平成14年3月31日まで

位 置 下記地点付近

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-51.6N 136-56.2E 34-51.8N 136-56.0E

海 図 W1056

出 所 衣浦港長

14年124項 伊勢湾北部 観測機器設置

下記地点で観測機器を設置し、波浪・流況調査が実施される。

期 間 平成14年2月18日～3月15日(予備日3月16日～25日)まで

位 置 下記地点

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-55.7N 136-44.6E 34-55.9N 136-44.4E

備 考 (1)警戒船を配備する。

(2)潜水作業を伴う。

海 図 W 1 0 5 5 B - W 9 4 - W 9 5
出 所 名古屋海上保安部

1 4 年 1 2 5 項 名古屋港 - 第 1 区 橋梁補強工事期間延長
(四管区水路通報 13年 32号 852項 削除)

下記区域の橋梁補強工事は期間を延長して実施されている。

期 間 平成14年3月20日までの日出～日没

区 域 下記地点付近

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

(1) 35-04-00N 136-53-07E

35-04-11N 136-52-56E

備 考 (1)警戒船を配備する。

(2)潜水作業を伴う。

海 図 W 1 0 5 5 A

出 所 名古屋港長

1 4 年 1 2 6 項 名古屋港 - 第 1 区 護岸改良工事

下記地点付近で護岸改良工事が実施される。

期 間 平成14年2月15日～3月25日までの日出～日没

位 置 下記2地点付近

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

(1) 35-05-16N 136-53-20E

35-05-28N 136-53-09E

(2) 35-04-51N 136-53-37E

35-05-03N 136-53-26E

備 考 潜水作業を伴う。

海 図 W 1 0 5 5 A

出 所 名古屋港長

1 4 年 1 2 7 項 名古屋港 - 第 1 区 海上パレード

下図に示す経路で海上パレードが実施される。

期 間 平成14年2月21日の0930～1200

備 考 3隻が参加する。

海 図 W 1 0 5 5 A

出 所 名古屋港長



14年128項 名古屋港 - 第3区 簡易浮標修理作業

下記地点で簡易浮標の修理作業が実施される。

期 間 平成14年2月14日（予備日2月15日）の0800～1600

位 置 下記地点

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

(1) 35-02-31N 136-52-25E

35-02-43N 136-52-14E

備 考 潜水作業を伴う。

海 図 W1055A

出 所 名古屋港長

14年129項 名古屋港 - 第3区 岸壁補修工事

東海元浜ふ頭（南2区）F11バースで岸壁補修工事が実施される。

期 間 平成14年2月15日～4月20日までの0800～1800

位 置 下記地点付近

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

(1) 35-02-07N 136-52-11E

35-02-19N 136-52-00E

海 図 W1055A

出 所 名古屋港長

14年130項 伊勢湾 - 豊北漁港西方 水路測量

下記地点付近で水路測量が実施される。

期 間 平成14年2月15日～3月15日までの0900～1700

位 置 下記地点付近

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-32.6N 136-42.1E

34-32.8N 136-41.9E

海 図 W1051

出 所 鳥羽海上保安部

14年131項 本州南岸 - 大王埼付近 観測機器修理作業

下記区域で海底波高計の修理作業が実施される。

期 間 平成14年2月23日（予備日2月24日～28日）までの日出～日没

区 域 下記位置を中心とする半径150mの円内

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-15-54.7N 136-54-20.7E

34-16-06.7N 136-54-10.1E

備 考 (1)警戒船を配備する。

(2)潜水作業を伴う。

海 図 W78

出 所 鳥羽海上保安部

14年132項 本州南岸 - 大王埼南東方 海底線修理作業期間延長、区域変更
（四管区水路通報 14年 5号 112項 削除）

下記区域で海底線修理作業は期間を延長し、区域を変更して実施されている。

期 間 平成14年2月15日（予備日2月16日～18日）まで

出 所 尾鷲海上保安部

14年136項 本州南岸 - 熊野灘、長島港 魚礁設置作業

下記区域で魚礁設置作業が実施されている。

期 間 平成14年2月28日までの0730～1700

区 域 下記4地点により囲まれる区域

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-11-28.8N 136-21-46.8E 34-11-40.8N 136-21-36.4E

(2) 34-11-25.6N 136-21-49.5E 34-11-37.6N 136-21-39.1E

(3) 34-11-24.1N 136-21-46.9E 34-11-36.1N 136-21-36.5E

(4) 34-11-27.3N 136-21-44.2E 34-11-39.3N 136-21-33.8E

標 識 作業区域に赤旗及び黄灯付浮標を設置する。

備 考 (1)警戒船を配備する。

(2)潜水作業を伴う。

海 図 W1060 - W76

出 所 尾鷲海上保安部

14年137項 本州南岸 - 熊野灘、新鹿湾 沈船撤去作業

下記区域で沈船の撤去作業が実施されている。

期 間 平成14年3月30日までの日出～日没

区 域 下記4地点により囲まれる区域

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

(1) 33-54-32.8N 136-10-48.8E 33-54-44.9N 136-10-38.5E

(2) 33-54-23.1N 136-10-48.8E 33-54-35.2N 136-10-38.5E

(3) 33-54-23.1N 136-10-45.6E 33-54-35.2N 136-10-35.3E

(4) 33-54-32.8N 136-10-45.6E 33-54-44.9N 136-10-35.3E

備 考 潜水作業を伴う。

海 図 W75

出 所 尾鷲海上保安部

14年138項 本州南岸 - 尾鷲港 小型船舶操縦訓練

下図に示す区域で小型船舶操縦訓練が実施される。

期 間 平成14年2月28日～3月12日までの0830～1630

標 識 訓練区域にはオレンジ色ブイが3基設置される。

海 図 W1059

出 所 尾鷲海上保安部



14年139項 本州南岸 - 熊野灘、木本港及付近 掘下げ作業等

下記地点付近で掘下げ作業及び揚土作業が実施される。

期 間 平成14年3月25日(内4日間)までの日出～日没

位 置 1 (掘下げ作業)下記地点付近

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

(1) 33-53-22N 136-07-45E

33-53-34N 136-07-35E

2 (揚土作業)下記地点付近

(2) 33-55-19N 136-10-21E

33-55-31N 136-10-11E

標 識 作業区域には赤旗付竹竿及び灯付浮標を設置する。

海 図 W93 - W75

出 所 尾鷲海上保安部

「四管区水路通報」に関する問い合わせ先

第四管区海上保安本部 水路部 監理課 函誌係

〒455-8528 名古屋市港区入船2-3-12

名古屋港湾合同庁舎(6階)

TEL 052-661-1611(内線315)

FAX

052-654-2536(FAXサービス兼用)

E-mail zushi4@cue.jhd.go.jp

第四管区海上保安本部水路部インターネットアドレス

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN4/index.htm>

海上保安庁水路部インターネットアドレス

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/>

また、FAXによるポーリングサービスも行っています。FAX番号は『052-654-2536』です。

なお、IDコードやパスワードは設定していません。

(ポーリング受信のモードで、上記番号にアクセスします。機種によってはパスワードの入力を求められますが、その際は適当な4桁の数を入力します。)

日本測地系と世界測地系の経緯度変換について

「測量法及び水路業務法の一部を改正する法律」(平成13年6月20日公布)の施行により経緯度の基準が4月1日以降、世界標準である世界測地系に変更されます。

海上保安庁では、海事関係者等皆様の便宜を図るため、経緯度数値を世界測地系に変換するコンピュータプログラムをインターネット上で公開しました。

変換プログラムは、海域について日本測地系と世界測地系(WGS84)の経緯度数値を相互に変換できるようになっておりますので、海域で経緯度数値を利用している方々で現在の経緯度数値を世界測地系に基づく経緯度数値に変更する場合などに本プログラムをご利用下さい。

インターネットアドレス：<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/>

世界測地系への移行及び日本測地系海図の廃版について

1 平成14年3月までは・・・

- ・我が国の海図のうち、日本及びその周辺海域の海図については、従来は日本測地系で刊行されていましたが、平成12年4月からは世界測地系で刊行しており、平成14年3月末までに、全て世界測地系海図へ移行されます。
- ・日本測地系海図によるものと世界測地系海図による海図が混在しますので、使用に際しては海図に使われている測地系とGPS等の測位システムの測地系を一致させるなど十分注意されるようお願いいたします。
- ・従来の日本測地系海図は、平成13年10月から段階的に廃版され、平成14年3月末までに全て廃版となります。
- ・水路通報及び航行警報の位置表示は、日本及びその周辺海域については原則として日本測地系と世界測地系を併記することとしています。ただし、入手情報のうち測地系が明らかでない場合、また緊急に知らせる必要がある漂流物等については、「測地系不明」として提供する場合があります。

2 平成14年4月以降は・・・

- ・緯度・経度は世界測地系に統一され、日本測地系海図は、全て使えなくなります。
- ・水路通報・航行警報の位置表示は、世界測地系のみになります。

このため、

下図の日本測地系海図の廃版予定及び「水路図誌目録」(平成13年7月刊行、同14年3月改版予定)を参照のうえ、早期に世界測地系海図の使用に移行されるようお願いいたします。

世界測地系海図の刊行及び日本測地系海図の廃版の詳細については、別途毎週の水路通報などでお知らせすることとしています。

廃版予定海域及び時期

時期 平成13年10月～11月

東京湾
伊勢湾及び付近
大阪湾及び紀伊水道
瀬戸内海
本州南岸
四国南岸

時期 平成13年11月～14年3月

九州沿岸
本州北西岸

時期 平成13年12月～14年3月

北海道沿岸

時期 平成14年1月～2月

本州東岸

時期 平成14年1月～3月

南方・南西諸島

(注) 以上の他、番号5000台の海図及び一部の海図の中には廃版されていないものもありますので、詳細は水路図誌目録を参照して下さい。

